

ブログ「中東と石油」(日本語): https://blog.goo.ne.jp/maedatakayuki_1943

ホームページ MY LIBRARY(日本語): <http://mylibrary.maeda1.jp/>

OPEC: <http://mylibrary.maeda1.jp/OPEC.html>

石油: <http://mylibrary.maeda1.jp/oil.html>

マイライブラリーNo.: 0460

2019.3.11

「OPEC+(プラス)」協調減産の状況

昨年 12 月 6 日の第 175 回 OPEC 総会とその翌 7 日開かれた第 5 回 OPEC・非 OPEC 閣僚会合において OPEC11 カ国及び非 OPEC10 カ国が 2017 年 1 月以降に実施してきた協調減産¹を今年 1 月以降も継続することが決定された。

OPEC 加盟国は現在 14 カ国であるが²、このうち米国の経済制裁を受けているイラン、内戦状態で石油生産が減少しているリビア並びに米国の経済制裁及び内政の混乱で生産が極度に落ち込んでいるベネズエラは今回の協調減産の対象外とされた。加盟全 14 カ国の昨年 11 月の生産量は 3,230 万 B/D に達していた。

一方、非 OPEC 協調減産国は世界最大の産油国の一つであるロシアを中心に、メキシコ、カザフスタン、オマーン、アゼルバイジャン、マレーシア等の 10 カ国から成り³、合計生産量は約 1,800 万 B/D である。OPEC14 カ国と合わせると生産量は 5 千万 B/D を超え、全世界の 50%強を占め、原油価格を左右する影響力がある。因みに協調減産体制を組む OPEC・非 OPEC の 21 カ国は通常「OPEC+(プラス)」と呼ばれている(以下「OPEC+」と記する)。

昨年末の会議で OPEC+は今年 1 月以降合計で 120 万 B/D を減産することを決定、1 月に 21 カ国の国別減産割当量が OPEC 事務局から発表された⁴。減産の基準となる生産量(Reference Production)は 2018 年 10 月の各国の生産量が基準とされ(クウェイトなど一部を除く)、減産量は OPEC11 カ国 812 千 B/D、非 OPEC10 カ国 383 千 B/D の合計 1,195 千 B/D とされた。国別ではサウジアラビアが 322 千 B/D(基準生産量 10,633 千 B/D、自発的生産レベル 10,311 千 B/D)と最も多く、次いでロシアが 230 千 B/D(同 11,421 千 B/D、11,191 千 B/D)である。両国の減産量は全体の 46%を占めており、OPEC、非 OPEC 別に見ると、サウジアラビアは OPEC 全体の 40%、またロシアは非 OPEC 全体の 60%を背負っている⁵。

OPEC 月例レポート 2 月号によれば新しい協調減産方式が始まった今年 1 月の OPEC の生産量は 30,809 千 B/D であり、前月(2018 年 12 月)比 795 千 B/D 減であった。OPEC 最大の産油国サウジアラビアの生産量は 10,213 千 B/D で、同国に課された自発的生産レベル(目標値)10,311 千 B/D を超える減産を行っている。

サウジアラビア、ロシア及び米国の生産量を直近の報道で見ると、サウジアラビアの 2 月の生産量は 10,136 千 B/D であり 1 月をさらに下回っている⁶。さらに同国石油相によれば 3 月及び 4 月の生産量は 980 万 B/D の見込みで 1 千万 B/D を着ることは確実のようである⁷。一方ロシアの 1 月の生産量は 11,380 千 B/D であり、自主目標の 11,191 千 B/D を達成していない⁸。これについて同国石油相は、油田が極寒地帯にあるため急激な減産が不可能であり、5 月迄協調減産枠を達成することは困難であると釈明している。ところが米国は原油価格の高値安定を反映してシェールオイルの大幅な増産が続いており、2 月の生産量は 1,210 万 B/D に達し、世界最大の産油国になっている⁹。

原油価格は昨年末から上昇に転じ、英 Brent 原油は 65 ドル、米 WTI 原油は 56 ドルと堅調な推移を示している。OPEC+の協調減産は価格の下落を食い止めることが最大の目標であり、その点では現在のところシナリオ通りに進んでいる。しかしサウジアラビア、ロシア及び米国の世界三大石油生産国について見ると現状はサウジアラビア一国だけが重荷を負い、ロシアはこれまでの生産水準を大きく下げず、米国に至っては増産により漁夫の利を得ている有様である。

世界の景気に目を転じると需要面では中国の景気後退或は環境問題にからむ石油から天然ガスへの転換など石油の需要に先行き不安があり、サウジアラビアが期待する需要の増加(または減如維持)は難しい情勢である。勿論価格が下落すれば米国のシェールオイル生産が真っ先に減少し、サウジアラビアの減産に歯止めがかかる可能性もあるが、価格下落のもとでの増産ではサウジアラビアにとって実質的な収入増加に結び付かず虻蜂(あぶはち)取らずになる。

OPEC+は 4 月に再度会議を開き、協調減産の効果を見極めたうえで 5 月以降の方針を検討しているが、このままではサウジアラビアが貧乏くじを引く結果になりかねない。直近の報道によれば、サウジ石油相は 4 月 25-26 日の臨時会合における減産方針見直しは時期尚早であり、6 月 26-26 日の会合で検討すべきであると述べている¹⁰。盟友の UAE 及びクウェイト両国の石油相も同様の趣旨の発言をしてサウジ石油相をバックアップしている¹¹。サウジアラビアのムハンマド皇太子は脱石油を目指し Vision 2030 の実現に必死であるが、石油収入が不足すれば経済不安を助長しかねない。サウジアラビアは正念場にあると言えよう。

以上

本件に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行

maeda1@jcom.home.ne.jp

¹ レポート「OPEC 減産合意の経緯」(2017 年 2 月 3 日)及び「OPEC・非 OPEC22 カ国が協調減産を来年末まで延長」(2017 年 12 月 10 日)参照。

<http://mylibrary.maeda1.jp/0397OpecProductionCut.pdf>

<http://mylibrary.maeda1.jp/0428OpecMeetingNov2017.pdf>

² OPEC 加盟国(1 月生産量の多い順) :

サウジアラビア、イラク、UAE、イラン、クウェイト、ナイジェリア、アンゴラ、ベネズエラ、アルジェリア、リビア、エクアドル、コンゴ、ガボン、エクアトール・ギニア

ちなみに OPEC 創設期からの加盟国であったカタールは昨年末に OPEC を脱退している。

-
- ³ 非 OPEC 協調減産国(昨年 10 月生産量の多い順) :
ロシア、メキシコ、カザフスタン、オマーン、アゼルバイジャン、マレーシア、バハレーン、南スーダン、ブルネイ、スーダン
- ⁴ 2019/1/18 付け OPEC Press Release 参照。
https://www.opec.org/opec_web/en/press_room/5357.htm
- ⁵ 詳細は <http://menadabase.maeda1.jp/1-D-2-35.pdf> 参照。
- ⁶ ‘Saudi February crude oil output fell to 10.136m bpd’ on 2019/3/8, Gulf News
<https://gulfnews.com/business/saudi-february-crude-oil-output-fell-to-10136m-bpd-1.62536964>
- ⁷ ‘Saudi Arabia’s energy minister Al-Falih says no OPEC+ output policy change until June’ , 2019/3/10, Arab News
<http://www.arabnews.com/node/1464666/business-economy>
- ⁸ ‘Russian oil output down in January, misses global deal target’ on 2019/2/2, Arab News
<http://www.arabnews.com/node/1445731/business-economy>
- ⁹ ‘Oil drops 1 pct as economic outlook weakens, US supply surges’. 2019/3/8, Arab News
<http://www.arabnews.com/node/1463846/business-economy>
- ¹⁰ ‘Saudi Arabia’s energy minister Al-Falih says no OPEC+ output policy change until June’ , 2019/3/10, Arab News
<http://www.arabnews.com/node/1464666/business-economy>
- ¹¹ ‘UAE to continue to cut output to help markets rebalance’ , 2019/3/10, Gulf News
<https://gulfnews.com/business/energy/uae-to-continue-to-cut-output-to-help-markets-rebalance-1.62571920>
- 及び
‘Kuwait oil minister: Oil prices are good for producers, consumers’ , 2019/3/10, Arab News
<http://www.arabnews.com/node/1464411/business-economy>